

『荒尾干潟水鳥・湿地センター(仮称)』の整備プランの最終的な方向性を確認

“宝の海” 荒尾干潟を育む “活動と利用の拠点施設” の整備のあり方について検討する、『荒尾干潟 “活動と利用の拠点施設” 整備ワークショップ 』。

最終回となる第3回目のワークショップが、12月17日(木)に荒尾市役所会議室で開催され、総勢27名の市民と行政関係者(荒尾市、長洲町、熊本県)が集まり、整備プランをまとめていきました。

今回のワークショップでは、第2回ワークショップでの議論を踏まえ整理した、施設整備プランの最終のたたき台(建物の内部空間、及び建物の外部空間)をベースに、これまで議論を積み重ねてきた意見やアイデアがプランに反映されているか等について、前回と同じ4つの班に分かれてチェックし、整備プランの最終的な方向性を確認していきました。

■第3回ワークショッププログラム

■ワークショップ全体の流れ



- 前回の検討の振り返り
- ↓
- 『活動と利用の拠点施設』の最終たたき台プランを知ろう
- ↓
- 『活動と利用の拠点施設』の最終たたき台プランをチェックしよう
- ↓
- 『活動と利用の拠点施設』の最終たたき台プランへの意見を発表しよう

**第1回ワークショップ**  
 <11月11日(水)19:00~21:00 於; 荒尾市役所 11号会議室>  
 テーマ:『“活動と利用の拠点”の使い方を考えよう!』  
 ~拠点施設の機能や空間のあり方について考えます~

▼

**第2回ワークショップ**  
 <12月3日(木)19:00~21:00 於; 荒尾市役所 11号会議室>  
 テーマ:『“活動と利用の拠点”での整備内容を考えよう!』  
 ~活動内容等にふさわしい整備内容について考えます~

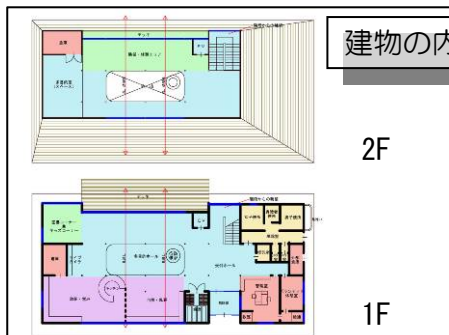
▼

**第3回ワークショップ** **【今回】**  
 <12月17日(木)19:00~21:00 於; 荒尾市役所 11号会議室>  
 テーマ:『“活動と利用の拠点”の整備プランをまとめよう!』  
 ~拠点施設の整備プランの原案をまとめます~

▼

3月上旬頃  
 基本計画・設計とりまとめ/概要報告  
 ※ニュースレターでお知らせします

■施設整備プランの“最終”たたき台



■『活動と利用の拠点施設』の最終整備プランのたたき台に対する今回のワークショップの意見・アイデアのまとめ

| 論点     | 各班の意見・アイデア等 (◆:ハード整備に関するもの ◇:必要備品 ○:ソフト整備に関するもの ※:特記事項等) |  |  |  |  |
|--------|--|--|--|--|--|
|        | 1班   | 2班   | 3班   | 4班   |  |
| 施設全体   | ◆広場→建物→駐車場⇒最終たたき台プランです                                   |  |  |  |  |
| 建物全体   | ◆2階建⇒最終たたき台プランです   |  |  |  |  |
| 階層     | ◆建物の高床化による松並木地盤とのフラット化⇒最終たたき台プランです                       |  |  |  |  |
| 敷地地盤高  | ◆東側メインエントランス+西側デッキ+トイレ出入口⇒最終たたき台プランです                    |  |  |  |  |
| 建物出入口  |  |  | ◆西側デッキの出入り方法の検討<br>※建物内の汚れ防止のため、デッキの利用はデッキからフィールドへの一方通行が望まれる。  |  |  |
| 防犯     |  | ◆下水処理用のコンクリート構造物への防犯・安全対策用柵の設置検討   | ◆広場への防犯用柵・植栽等の設置検討   |  |  |
| デザイン   |  | ◆建物外観・室内等のデザインの検討<br>※生き物・鳥のイラスト等の壁面への掲出   |  |  |  |
| 省エネルギー |  | ◆雨水(再生水)利用設備設置の検討<br>※雨水のトイレ・散水用再生水としての活用<br>◆エコトイレの導入の可能性検討<br>◆敷地東側縁辺部の井戸の活用検討<br>※足洗い用等としての活用 |  | ◆太陽光エネルギーの導入<br>※冷暖房用の費用削減のため  |  |
| 建物内部空間 | 交流・展示機能 <1F多目的ホール>                                       | ◆ホール形状の方形化<br>※展示・運営諸室(風景・自然・営み・取組)との面積・形状調整必要   | ◆老朽化した際に取り外しが可能な立体展示<br>◆利用者が制御可能なライブカメラモニターの設置<br>※ライブカメラ等の映像機器類は、技術が日進月歩するため、形式の選定には留意が必要<br>○マジックキーの展示  | ◆西日遮光のためのブラインドの設置検討  |  |
|        | 吹き抜け   |  | ◆空調調整のための1F・2F間における布製の仕切の設置検討<br>※グレーの布地で干湯の下にいる雰囲気演出  |  |  |
|        | <2F展示室>  |  | ◆2Fへの給湯設備の設置検討   |  |  |
|        | <2F多目的室(スペース)>   |  | ◆倉庫配置変更による多目的室面積の拡張<br>◆窓の開閉   |  |  |
|        | 展示・運営機能 <"風景"・"自然"><br><"営み"・"取組">                       | ◆キッチンと実験台の分離独立設置   | ◆キッチンの東南角地への設置検討   |  |  |
|        | 眺望・休憩機能 <図書コーナー兼キッズコーナー>                                 | ◆図書コーナーとキッズコーナーの分離<br>※図書コーナーは2階へ移設<br>※キッズコーナーは可動式として、建物内の適所に適宜移動可能とする                          | ◆キッズコーナーの床上げによる床下の活用検討<br>※本棚・下駄箱等   |  |  |
|        | <2F眺望室>  |  |  | ◆西日遮光のためのブラインドの設置検討  |  |
|        | <2Fベランダ>   |  | ◆雨水排水設備の設置検討<br>※落葉による雨水排水詰まりへの対策必要  |  |  |
|        | 管理・運営機能 <管理室>  | ◆管理室・ボランティア休憩室の一体化と可動式間仕切の設置   |  |  |  |
|        | <ボランティア休憩室>  |  |  |  |  |
|        | <1F倉庫>   |  |  |  |  |
|        | <2F倉庫>   |  | ◆北東角地への移設検討  | ◆東側への移設検討  |  |
|        | 便益機能 <トイレ>   |  | ◆女子用トイレの増設検討<br>※女子用→3穴 男子用→2穴+2立<br>◆トイレのサイン表示の検討<br>※マジックキー、シロチドリ等<br>◆消音設備の検討<br>※鳥の鳴き声等  |  |  |
|        | <シャワー>   |  |  | ◆設置数の減<br>※管理の軽減(2箇所→1箇所)<br>◆シャワー室の更衣室・洗濯室との兼用化の検討                          |  |
|        | <授乳室>  |  | ◆小規模の手洗い場の設置検討   |  |  |
|        | <その他>  |  | ◆ベビーカー置場の設置検討  |  |  |
|        | その他の施設・設備等 <階段・通路等>                                      |  | ◆2F非常口の検討<br>◆階段下の収納スペースとしての活用検討<br>◆2F階段昇降口部分の景観検討<br>※眺望が開けることを検討  | ◆階段下の収納スペースとしての活用検討  |  |
| 建物外部空間 | 広場   |  |  | ◆イベントステージ等の設置検討  |  |
|        | 駐車場  |  | ◆水栓設備必要<br>◆身障者用駐車場と建物エントランスとの動線の円滑化<br>※植栽帯内の身障者動線の確保<br>◆自転車置場必要<br>※屋根付   | ◆身障者用駐車場と建物エントランスとの動線の円滑化<br>○レンタル自転車の導入検討                                   |  |
|        | バックヤード   | ◆別棟外部倉庫+足荒い+水場の設置検討(需要と整備予算の勘案の上)⇒最終たたき台プランです  |  |  |  |
|        | 植栽帯  | ◆立地環境にふさわしい塩生(海浜)の植栽種の検討   | ◆植栽樹種の検討<br>※将来子供たちが集めることのできる"どんぐり"の実のなる樹木(ナカノキ等)を、各1本植栽<br>[常緑樹]ツブラジイ、スダジイ、マテバシイ、シロブカガシ、アカガシ、アラカン、イチイガシ、ウラジロガシ、シラカン、ツクバネガシ、ウバメガシ、ハナカガシ<br>[落葉樹]アベマキ、カシワ、クヌギ、コナラ、ミズナラ、ナラガシワ、クリ<br>◆敷地東側植栽帯(民地との境界部分)への植栽の配慮必要<br>※民地への落葉注意 | ◆車路からの見通しが確保された植栽<br>◆敷地東側植栽帯(民地との境界部分)への植栽の配慮必要<br>※民地への落葉注意                |  |
|        | その他の機能・施設等   |  | ◆自動販売機の設置検討  |  |  |
| 敷地外    | 松並木  |  | ○マムシ防除対策   | ◆散策路の舗装材の検討<br>※木チップ等(蚊の発生対策として)<br>◆散策路の距離の検討<br>※管理可能な距離の検討<br>◆雨水処理方法の検討? |  |

■各班の検討成果





## 『活動と利用の拠点施設』の最終たたき台プランをチェック

今回の施設整備プランのたたき台に対する議論で、合意を得た主な点は次のとおりです。

- ☆**施設配置**⇒賑わいの空間の演出のため、敷地北側の道路から奥に向け広場→建物→駐車場の順に配置する。
- ☆**建物階層・形状**⇒敷地の有効活用と採光性の向上を目指し、2階建の横長の形状とする。
- ☆**敷地地盤**⇒施設と松並木との一体利用を図るため、建物の高床化とデッキ設置により、松並木の地盤と敷地の地盤をフラット化する。
- ☆**建物出入口**⇒建物への利用者の円滑な動線を確保するため、1階の入口とトイレ側入口と併せ、西側デッキからも建物の出入を可能とする。
- ☆**バックヤード**⇒別棟の外部倉庫・足洗い・水場は、今後、需要と整備予算を勘案した上で設置を検討する。

また、整備プランの修正や追加の提案については、主に次の様な方向性が確認され、その他の細かい意見やアイデアも含め、詳細に設計を検討して行くこととなりました。(※詳細の検討内容は前頁をご参照下さい)

- ☆**図書兼キッズコーナー**⇒図書コーナーとキッズコーナーは保護者の目が行き届き、運営スタッフとの交流も得られやすい1階とするが、静かに学ぶコーナーは2階に確保する。
- ☆**2階倉庫**⇒建物から外部空間への眺望を妨げない場所に移動する。
- ☆**立体展示**⇒建物に入った利用者が最初に目にするものとして、感動を得られやすくするため、1階入口正面付近に移動する。
- ☆**植栽帯**⇒立地環境にふさわしい海浜の樹種を選ぶとともに、車内からの見通しのしやすさや、隣地への落葉についても配慮する。

## 第3回ワークショップ点描



最終たたき台プランを知ろう



最終たたき台プランをチェックしよう



最終たたき台プランへの意見を発表しよう

## 有識者のアドバイスと参加者の声

ワークショップのアドバイザーである小林寛子先生（東海大学経営学部観光ビジネス学科エコツーリズム研究室 教授）からは、「この施設は皆さんの施設でもあることから、今後とも皆さんが中心となり、それぞれが自分のこととして、施設のあり方等について考えていくことが望まれます。」とのアドバイスを頂きました。

また、参加者からも、「施設のハード面については方向が見えてきたため、今後はこの施設の運営方法等ソフト面の充実について、皆で考えていきたい。」との声が上がりました。

## 最後に

参加者の皆様、全3回の短い期間の中で様々なご意見・アイデアを頂き誠にありがとうございました。皆様が作られた整備プランを基にこれから詳細な計画・設計を行い、本年度末に基本計画・設計としてとりまとめ、その結果概要をニュースレターにてご報告する予定です。今後とも、アイデアやご意見等がございましたら、事務局までお気軽にお寄せくださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

### ■お問い合わせ先：

『荒尾干潟“活動と利用の拠点施設”整備ワークショップ』事務局／株式会社ブレック研究所九州事務所 担当：木寺・大道  
〒810-0041 福岡県福岡市中央区大名 2-4-19 TEL：092-771-5211 FAX：092-771-5330

### ■主催：

環境省 九州地方環境事務所 野生生物課 担当：清永  
〒860-0047 熊本県熊本市西区春日 2-10-1 熊本地方合同庁舎B棟4階 TEL:096-322-2413 FAX:096-322-2447